

★★1年生の様子★★

入学して、9ヶ月がたちました。いろいろなことに挑戦し続けてきた1年生。ひらがな、カタカナ、漢字が書けるようになったり、20までのたし算やひき算ができるようになったりと、日々の積み重ねによって大きく成長をしてきました。

12月の学習発表会では、図工で作ったオリジナルの洋服を着て、ファッションショーをしました。使いたい材料に合わせて使う道具を考えたり、限られた材料の中から何が作れるか、制作時の子供たちは真剣そのものでした。作業の中で、算数の「かたちあそび」の単元で学んだ『紙に形を写し取る』という作業を子供たちが自然にやり始めた時には、普段の学習が生きていることを感じました。ポーズやせりふも、自分たちで考えました。繰り返し練習する中で試行錯誤を行い、本番に臨みました。他学年からの大歓声や、保護者の方々の温かい応援に迎えられ、また一つ成長した姿をお見せできたのではないのでしょうか。



植物や生き物、自然に関心が高い子供たち。今は「冬」という季節を楽しんでいます。「さむくなると、霜柱ができるんだよ。」「水は氷になるんだよ。」「夜じゃないのに月が出てる!」など、様々な気づきを伝えてくれます。「不思議だな、知りたいな、気になるな」の気持ちを大切にしながら、さらに大きく成長できるようサポートしていきます。これからのさらなる成長にご期待ください。

★★音楽について★★

音楽の授業では、「一生懸命歌う」を、めあての一つにして取り組んでいます。しっかりと歌える児童は、心も開放され集中力もつきます。息づかいも上手になるので、楽器もどんどん上達します。普段の授業や音楽的な活動を通し、一生懸命歌ったり、演奏したりすることが身に付いてきている児童が増えました。また、どの学級も楽しんで活動に参加しており、表情がとても輝いています。

「親からもらった皆さんの歌声はすてきな宝物です。磨けば磨くほど、光るダイヤモンドのようです。一人一人違っていいのです。積極的に歌ってどんどん磨き、みんなで合わせる楽しさを味わってください。」と願っています。

また、みんなで一つの曲をつくり上げ、合わせることは、技能の他に、一人一人の担当をやり遂げる責任感や、周囲と協調していくことも必要です。時には我慢も必要になります。そういった社会性も同時に身につけながら、一人では体験できないような音の重なりを味わわせ、生涯にわたって音楽に親しめるよう、音楽を愛好する心情を育て、豊かな情操を養いたいと思います。

【スクペイ登録のお願い】

tetoruにて12月にお知らせいたしておりましたが、デジタル集金サービス「スクペイ」の登録を1月16日（金）までにお願ひします。4月からの集金方法のスムーズな切り替えのため、何卒ご協力の程、よろしくお願ひします。